

広報



第534号

あくね

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ



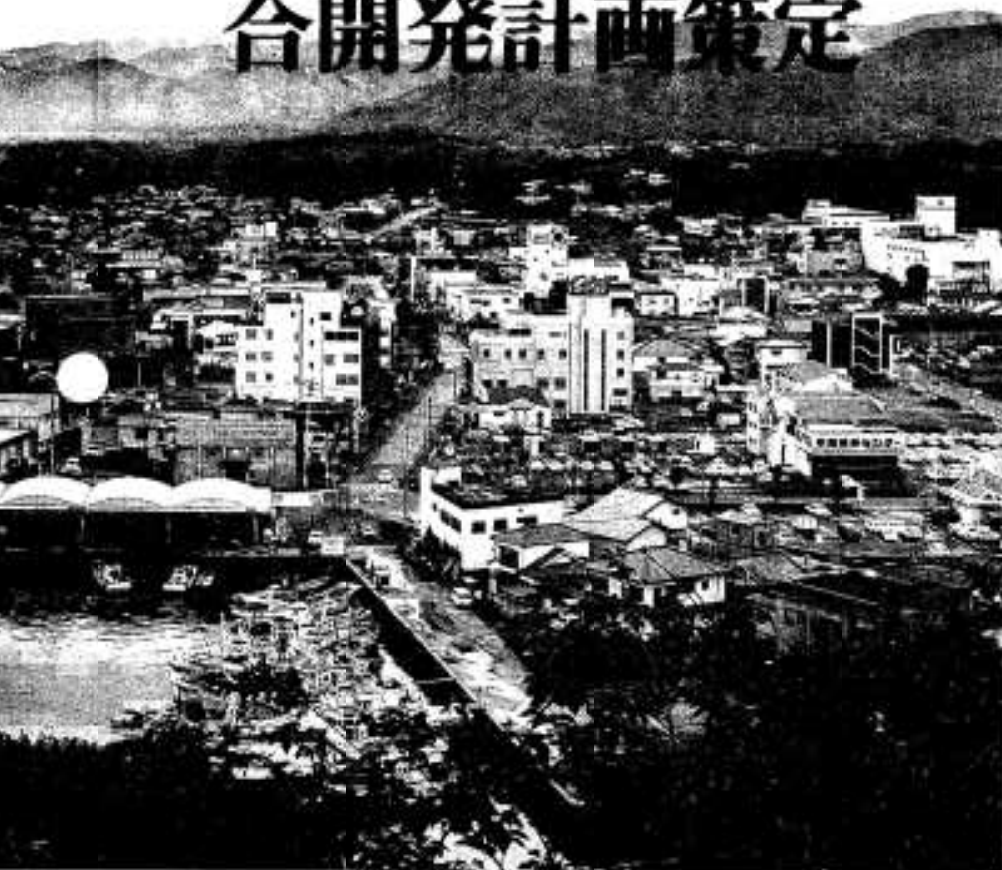
平成3年

7月号

ただ今 特訓中!!

県内外からも注目されているマンモス水泳教室がB&Gセンタープールで始まっています。今年も400人を越える小学生が参加。下級生はほとんどが泳げない子どもたちで、「早くお魚さんのように泳げるようになりたいなあ」とカナヅチ返上を目指して特訓が続けられています。「泳げたノ」というチビっ子たちの歓声が聞かれる日もそう遠くはありません。

根の創造をめざして 合開発計画策定



(市街地全景)

陽春うらかなもと桜と緑の若葉の中での春まつり、猛暑を吹き飛ばす威勢のよいはんや節と夜空を彩る花火大会の夏、秋色濃くなると全国から集まる五十歳組の面々の晴れやかな姿、冬はボンタンロードレス大会と寒風の中でのイワシ宅配等々の四季折々の行事は、市民の心を一つにして温かい人間関係を編んでいます。

また、東支那海に浮かぶ漁火は人の心に郷愁をさそい安らぎを与え、さらに黒潮の恵みによる温暖なこの地には、豊富な海の幸、山の幸が四季を通じて座出され人々の生活の糧、心の糧となっています。焼酎と肴を囲み、ともに喜び、悲しみ、慈しむ中で人と人との交流と和は拡がり一人の市民としての誇りと自信が培われるとともに進取の気性と先人の輝かしい伝統を守る郷土愛が醸成されてきました。

この恵まれた美しい郷土と歴史をいつまでも大切にしながら、二十一世紀へ向けた新たな決意のもとに、市民一丸となって新しいまちづくりに取り組んでいきましょう。

二十一世紀を十年後に

ひかえて

本市は昭和五十七年に「新阿久根市総合開発計画」(陸と海の調和のとれた活力ある都市)を策定し、この計画を市政運営の指針として、産業の振興、福祉、生活環境、教育など各般にわたる設備の充実や改善、条件の整備を進めてきました。

この間、市民と一体となった「まちづくり」は順調に進み、平成二年度を最終年度とした計画は、ほぼ予定どおり事業が完了し新しい次期総合計画の策定が必要となりました。

さらに、近年の国内外の政治、経済、社会情勢の著しい変動と国、県の新しい基本方針の決定等本市を取り巻く情勢も大きく変化しており、これらに対応した基本構想を策定する必要も生

じてきました。

そこで二十一世紀を十年後に描いた阿久根市の将来像をどう捉え、将来像の実現に向け、どのような振興施策を推進すべきかを明らかにするため、本年度「第三次阿久根市総合開発計画」を策定しました。

五つの笑顔を

持つ都市へ

平成三年度から平成十二年度までの十年間を展望する第二次阿久根市総合開発計画は、「豊かな活力ある阿久根」を行政の基本理念とし、21世紀の本市の将来像を、次の五つの都市像として掲げています。

- 一、豊かな活力ある産業都市
- 二、明るく希望のもてる福祉都市
- 三、快適で住みよい環境整備都市
- 四、自然を活かした魅力ある観光都市
- 五、知性豊かで文化的な地区中心都市

豊かな活力ある阿久 第3次阿久根市総



将来像実現へ向け 交通網整備を積極的に推進

五つの都市像を実現するため本計画では、基本的課題として基礎的條件の整備、すなわち交通網の整備、土地・水の有効利用などについて取り組むべき施策を主に次のように定めました。

まず、産業・経済・文化活動の活性化と人的交流、また快適で文化的な市民生活を営むために、交通体系の整備を積極的に推進してまいります。

高速交通体系においては、九州西回り自動車道の建設促進を関係機関に働きかけるとともに、海上交通については、阿久根―野母崎間の高速艇航路の効

果的な活用をはかってまいります。このほかヘリポートやコミューター空港についても広域的立場から検討を加えてまいります。

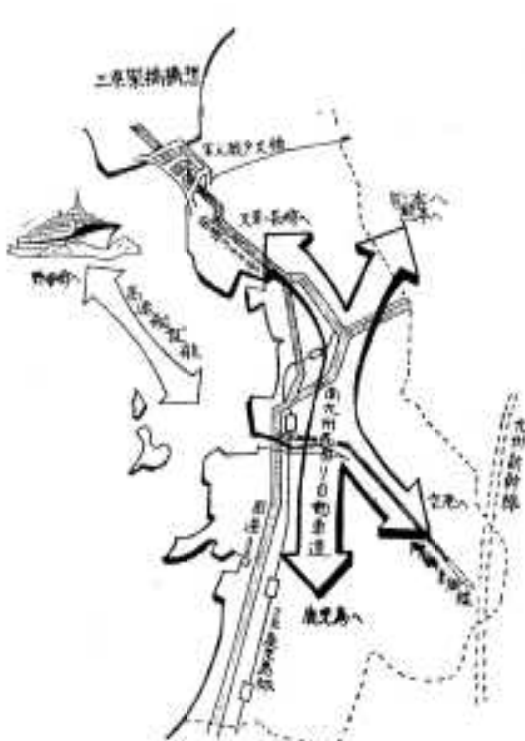
またJR鹿児島本線については、十年後に第三セクターによる運営移行が予定されていますが、大量輸送の面から重要性を持つものであり、その間における整備についても当然、輸送体制、スピードアップについて改善を求めてまいります。

このほか市道等の生活関連道路については改良を中心に整備を進め、農道、林道についても一次産業振興に欠くことのできるものとして計画的に整備してまいります。

限られた資源を有効に活用する
本市の面積は百二十五・八九平方キロ。この市土は現在および将来における市民の生活、生産

の諸活動の基盤であり、限られた市土の利用は、公共の福祉を優先させながら自然環境の保全をはかりつつ総合的、計画的に行なわなければなりません。

そこで長期的な視野に立って阿久根市国土利用計画を策定し、用途別に秩序ある土地の有効利用を推進してまいります。特に湖地区の区画整理を促進し、また各種道路、施設整備のための公共用地の確保につとめます。



恵まれた地域資源の活用と 条件整備の推進により 豊かな活力ある産業都市へ

リード
21世紀

第三次総合開発計画から二十一世紀をよむ

今後、本市が取り組んでいく施策が豊富に盛り込まれた第三次総合開発計画。今回から本計画が掲げる都市像実現のための主な施策や内容を五回に分けて掲載していきます。皆さんと共に本計画を読み、考え、時代をリードする阿久根市を創造していきましょう。

阿久根市に住むすべての人々が希望と誇りを持って生活できる地域社会を築くために総合的な見地から、農林水産業の振興をはかつていかなければなりません。そのため、農林業振興センターおよび栽培漁業センターを有効的に活用する必要があります。

また、情報収集・発信機能を備えた新しい産業を展開し環境整備を行いつつ地場産業の育成振興をはかる必要があります。

さらに工業団地の整備など条件整備を進め、企業を積極的に誘致し、雇用の増大と市民所得の向上をめざし、併せて商工業の活性化をはかりながら、市民が安心して生活ができる豊かな活力ある産業都市の建設をめざしていきます。

農業

近年、農畜産物の輸入自由化、水田減反政策の強化、甘藷等の買入価格の低迷など農業を取り巻く情勢は厳しいものがあります。

また、市内の農家戸数のうち約七割を兼業農家が占め、平均耕地面積も〇・五一ヘクタールと極めて零細な状態であり、農業離れが進む現状を深刻に受け止め、農業の振興をはかつていかなければなりません。

まず、農業改善事業等を導入しながら生産基盤の拡大をはかるとともに、農地の高度利用による高生産性農業を促進し、生産性の向上と農業経営の安定化による所得の向上をはかっていきます。さらに農業の基本である土づくりを積極的に進め、消



菊の栽培（農林業振興センター）

費者に安心して提供できる農産物の生産をめざします。

次に農林業振興センターを活用し、優良品種の導入と技術革新を進め、生産性の高い付加価値のある作物を選定し、特産品として地域ブランドの確立をめざします。

露地栽培は、本市の温暖な自然条件等を活かした農業の在り方であり、この特性を活用し今後とも推進していきますが、施設園芸の優位性にも着目して農林業振興センターの栽培技術等を背景に、施設園芸の規模拡大も積極的に推進していきます。

畜産については、優良品種の導入ならびに生産・肥育の一貫体制の確立を促進するとともに食肉加工団地の整備につとめます。

林業

また農事組合法人の設立等、生産組織の育成や後継者の確保につとめ、土地の有効利用と農業機械の有効活用により省力化ならびに労働時間の短縮をはかり、農業所得の向上をめざした魅力ある農業の創出につとめます。

本市の林野面積は七千七百五十二ヘクタールで、市総面積の五十七％が森林で占められています。林業は農業との複合経営が中心であり、除間伐や主伐面積は増えてきているものの、労働力



ヒラタケの栽培・研究が進む（農林業振興センター）

不足や木材価格の低迷などにより生産活動は停滞しています。森林は木材生産の場としてだけでなく国土の保全、水源涵養林として、また自然環境の保全等防災面からも公益性の高いものです。



「さつまヒラタケ」

林業の振興をはかるため、林道・作業道の基盤整備を推進し、林産活動の活性化とコストの低減、木材供給体制の確立をはかります。また農林業振興センターの活用により、種苗の研究開発を積極的に進め、エノキ茸をはじめとした特用林産物の生産拡大と産地化をめざします。

さらに竹林改良事業の推進をはかり、早掘りタケノコ、優良竹林の生産増大につとめます。森林の機能を高めるとともに、森の環境を活かした森林レクリエーションや学習の場としての施設整備を進め、森林資源の開発と有効利用をはかります。

林業構造改善の推進による経営の近代化につとめるとともに、

木材流通体制の確立と労働力確保のため、森林組合の組織拡充につとめながら総合的な施策を推進していきます。

水産業

本市の水産業は、良好な自然条件と好漁場に恵まれて発展してきました。また、これまでの整備により阿久根漁港は本県五大主要市場（鹿兒島、枕崎、山川、串木野）の一つに数えられており、施設・機能の充実に伴い水揚量も増加してきています。

今後さらに、第八・九次漁港整備計画及び第八・九次港湾整備計画を推進し、基盤整備をはかりながら振興をめざします。一方、近年資源の減少が顕著になってきており、「つくり育てる漁業」を中心とした資源管理型漁業を強力に推進するため、栽培漁業センターを活用した種苗の生産や放流、漁場の整備、開発など水産資源の増産につとめ、漁業所得の増大をはかる方を推進します。

次に、人工礁、大型魚礁投入による漁場の新設、造成をはかるとともに、付加価値の高い魚種を選定し、管理育成・増殖する海洋牧場の建設促進を関係機関と協力しながら推進します。さらに、水産資源の確保と培養、養殖施設、活魚流通センターの基盤整備を行い、活魚、鮮魚、水産加工品の一貫した流通システムの確立を、広域的な立場からもめざしていきます。



作り育てる漁業へ（ヒラメの稚魚を放流）

また、近年漁業就業者の減少と高齢化の進行、後継者不足等活力の低下が問題となっており、漁業を魅力ある産業として確立するとともに、生活関連部門を重視して漁村集落地における生活環境整備をはかります。

今後、水産業を基本に地域活性化をはかるためには漁港機能の多様化が求められ、レクリエーション需要の面からマリンスポーツ、釣りの基地として、また、遊漁船等収容施設、親水施設、海釣り公園等の整備も推進していきます。

この他、水産加工団地の整備による水産加工業の集積化、アクアネイマイン自然だネセンター（仮称）の建設促進、水産技術センターの設置要請を関係機関、団体と協力しつつ推進していきます。

工業

工業の振興発展は、地域の産業経済の活性化を促進するためにも重要な要素といえます。近年、大都市の環境問題や地方定住圏等、国の施策とも関連して工業の地方分散が進められ

ており、本市においても食品製造業をはじめ電気、IC関連企業、縫製等の製造業が数社立地し、地域産業の振興に大きく寄与しています。



整備が進む水産加工団地

今後、工業団地の整備をはじめとする条件整備と環境整備を進め、企業誘致を積極的に推進し、住民の雇用機会の増と経済的向上をはかっていきます。さらに工場の集積化をはかり効率ある生産活動を促進するため、水産加工団地や食肉加工団地を整備するとともに技術の近代化推進と人材育成の支援を促進します。

また、現在低次加工に留まっているものを高次加工へと進め、付加価値の高い製品開発、統一した銘柄の確立につとめ流通販路の拡大をはかっていきます。



本市の商業は、近年商店街が徐々に整備され、また大型小売店舗の進出など少しずつ活性化の方向が表れており、交通網等の整備を進めることにより市外からの流入をめざした施策を推進してまいります。

このため各商店街での組織活動を活性化し、商店街の近代化や消費情報提供などの各種サービス機能を強化してまいります。また、多種多様にわたる地場産品に付加価値を高めた製品の創出、販売、魚食の普及と情報発信機能を備えたアクネウまいネ自然だネセンター(仮称)を建設し、新しい商業機能と文化・カルチャー機能を備えた商店の形成を促進するとともに、憩いと潤いのあるコミュニティ空間としての整備を進め、広域的な商業、サービス業、流通拠点としての確立をはかります。

さらに、消費者のニーズ、行動の変化に対応した商店街整備及び地域特性を活かした商業体制づくりを商工会議所等関係機



地域振興には交通網整備が不可欠

関との連携を密にしながら進めるとともに、経営指導及び組織運営の強化をはかり商店街の環境整備を推進するなど新しい商業基盤の確立をはかってまいります。



日本経済の成長に伴い本市における産業構造も著しく変化してきており、第一次産業から第二次・第三次産業へと就業者の著しい移行が今後も予想されます。

本市においても近年、徐々に企業の立地が進み、平成三年四

月一日現在、十一社の誘致企業を数え八百二十人の従業員を抱えており、重要な産業の位置を占めてきています。しかし、この中で平成三年度採用の新規学卒者は十九人と極めて少なく、また女子雇用型の企業が多く、今後成長性の高い魅力ある男子雇用型の企業の進出が望まれています。

そこで若年者および新規学卒者の定着と就業機会の拡大をはかるため、また本市経済の振興をはかるうえからも地場産業の育成強化および優良企業の誘致などを積極的に推進してまいります。次に、企業の受け皿として周辺の自然環境と調和に十分配慮し、優れた工場立地条件のもとに交通通信基盤や居住空間が整備された大規模の企業誘致用地

の確保につとめます。また、企業誘致用地と西回り自動車道や国道三号との連絡道の整備を推進するとともに、工業用水の確保と水資源開発等を積極的に進めてまいります。

さらに、都会から阿久根への就業を促す「AターンをPRする」など、労働力の安定確保につとめることで地場産業の労働力不足の解消や企業の進出しやすい体制づくりをはかってまいります。



地域資源を活用した地場産業の振興とイベントの開催による地域産業への効果をめざした地域産業おこしの気運が高まっています。

本市においても「いわし宅配」「サンセットコンサート」「ボランタリーロードレース」など、色々な形で村おこし、まちづくりが展開されています。

また、城西友との業務提携により統一ブランドの確立や、「土づくり」の推進、宝酒造粉との特用林産物の開発協定による、

「さつまヒラタケ」の生産化や新品種の開発など、幅広い地域おこしの施策が展開されています。地域おこしは、人づくりであり人材の発掘、育成が重要です。そのためにも生活環境の整備など定住条件の確立につとめ、若者の都会への流出防止をはかるとともに、地場企業の体質強化を促進するため各業態への人材派遣研修による人材育成支援体制を強化してまいります。

また、農林水産物の豊富な資源を活用した加工食品の生産、流通販路を開拓拡大し、地域間競争、産地間競争に耐えうる組織の強化をはかってまいります。

さらにアクネウまいネ自然だネセンター(仮称)の建設を促進し、情報発信収集基地および地域産業おこしの拠点として位置づけ、地場産業の振興と活性化につとめます。



早朝から行われる「イワシのふるさと便」

第2回
定例市議会

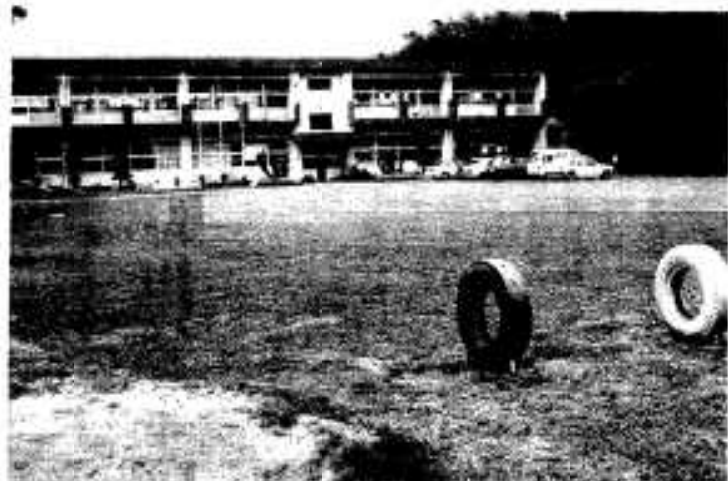
第三次総合開発計画など可決

一般会計は四億八千二百万円を追加

予算総額百九億八千七百万円に!!

平成三年度第二回定例市議会は六月十日から七月一日までの二十二日間の会期で開かれ、報告二件、第三次総合開発計画を含む議案十九件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

この中で一般会計予算は、阿久根新港での水産物中核加工施設整備一億四千六百三十七万円や、昨年に引き続き青年会議所が主催するサンセットコンサートへの補助金三百万円などを計上。約四億八千二百万円を追加し予算総額を約百九億八千七百万円としました。



運動場の補修整備費が予算化された鶴川内小

主な議案は次のとおりです。
▽第三次阿久根市総合開発計画について

前計画が平成二年度で終了したことに伴い、本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため第三次阿久根市総合開発計画を定めたもの。

▽あらたに生じた土地の確認と字の区域の変更について
公有水面埋立てに伴い、あらたに生じた赤瀬川と倉津地区の土地について確認を行い、字の区域を変更したもの。

▽阿久根市国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険税の負担調整を行うため、税率を改正する必要が生じたため条例の一部を改正したもの。

▽阿久根市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
非常勤消防団員等の損害補償の基準額を引き上げるため条例の一部を改正したもの。

▽阿久根市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
非常勤消防団員の退職報償金の額を引き上げるため条例の一部を改正したもの。

▽阿久根市青年の家条例の一部改正について
高校生以下の施設使用料を引き下げるなど利用者の利便をはかるとともに、年間を通じた施設の活用を促進するため条例の一部を改正したもの。

島原市に義援金贈る

市議会は、雲仙岳爆発の被災者へ義援金として、議員一人あ

たり五千円の計十一万五千円を贈りました。
この他、阿久根市から五万円、出水地域開発促進協議会から十万円が贈られました。

一般会計予算の主な内容

(単位: 千円)

| | | | |
|--------------------------------------|---------|---------------------|--------|
| ○有線放送張替工事補助金(竹之迫) | 524 | ○市道改良舗装工事(肥後谷線ほか9線) | 31,000 |
| ○サンセットコンサート補助金(青年会議所) | 3,000 | ○橋りょう新設改良事業負担金 | 46,100 |
| ○野母崎~阿久根間旅客不定期航路事業推進実行委員会負担金 | 1,500 | ○防火水槽新設(三笠・折口) | 1,155 |
| ○市民会館補修工事(外壁、会議室ほか) | 7,500 | ○鶴川内小運動場補修工事ほか | 15,600 |
| ○深田構造改善センター補助金 | 5,500 | ○大川中運動場補修工事ほか | 10,330 |
| ○水産物中核流通加工施設整備事業補助金(冷凍冷蔵施設建設~阿久根市漁協) | 146,137 | ○総合運動公園トイレ設置工事ほか | 6,680 |
| | | ○体験航海少年の船派遣事業補助金 | 1,405 |

野母崎—阿久根間に不定期航路開設

高速艇で一時間五十分!!

九州運輸局は六月十三日、安田産業汽船株式会社(本社長崎市)に、カトフェリーの就航を計画。昭和四十九年に構想を発表し、五十年七月には九州カトフェリーが設立され航路開設へ向け着々と準備が進められていました。昭和六十年代に入ると高速交通の整備とあいまって、再び交流が活発化。高速艇の就航計画を推進し、昭和六十二年には臨時便により両市町の相互訪問を実施。その後も団体客が高速艇により、臨時的に本航路を使用していました。

本航路は昭和四十四年に航路開設が実現しました。その後、石油ショックなどの経済不安で計画は一時休止状態に追い込まれ、計画の見直しに迫られたものの、両市町間の情報交換は定期的に続けられていました。



高速艇で阿久根新港についた団体客

就航する船は、オーシャンライナーイナ18(十九ト)で定員九十七名。最大速度二十七ノット(時速約五十ノット)で野母崎—阿久根間八十二ノットを一時間五十分で結びます。

JRやバス利用の陸路に比べ時間が半分以上に短縮され、長崎県から霧島などに行くうえで、本市は最短の中継点となり、今後「海の新幹線」として観光浮揚などに大きな期待が持てます。

三十人以上の団体客が対象で予約制。料金は大人四千二百円(小人は半額)。

きれいな誇りの持てるまちへ

阿久根中が市街地を清掃

地域の清掃に取り組むことで「我が町 阿久根」を見直そうと六月八日、阿久根中の生徒たちが、市街地の道路や広場などを清掃して回る「クリーン作戦」を展開しました。

生徒会が中心となって毎年行っているもので、この日は一時間だけ授業を行ったあと、全員ジャージに着がえゴミ袋を片手に、校外へ繰り出しました。

学年ごとに区域を分け、空き缶を中心に道路の植え込みや溝のゴミを拾い集めました。

約二時間にわたる作業で集められたゴミの量はトラック数台



ゴミの山ができた阿中クリーン作戦

3万人 クリーン作戦

▼実施日時

7月21日(日)

午前6時30分ラジオ体操参加
後々午前8時まで

▼集合場所

市民↓各区のラジオ体操場所
特別班↓市役所玄関前

『3年A組のイチゴジャム』が誕生!!

新施設で加工技術を実習

阿久根農高



加工品にレッテルを貼る高校生ら

阿久根農業高校で食品加工実習室が新設され、ジャムや肉製品づくりなど農産物の加工技術実習が始まりました。

同校では農産物の生産だけでなく、その付加価値を高める加工技術をも学んでもらおうと昨年、食品加工実習室（鉄筋コンクリート造り平屋、二百四十平方メートル）を建設。機器などの充実を図りながら、本年度から食品加工を農業経営科二、三年生の必修科目として導入したものです。

現在、いちごジャムや豚味噌、ミカンジュース、ペーコン、スモークチキンなど十数品目を加工。商品名はズバリ、「阿久根農業高校3年A組のいちごジャム」といったように、実際に製造した生徒の組名が使われています。

ネーミングやレッテルは城西友のデザインノウハウを受けて作成したもので、わかりやすさと、親しみのもてる商品名に今後、話題が集まりそうです。

農業の基本は土づくり

健康な土づくりを目指し、運動始まる

消費者の健康・安全に対する要請は、近年ますます強くなってきています。また農産物の輸入拡大や産地間競争の激化など農業を取り巻く環境は、急激に変動してきています。

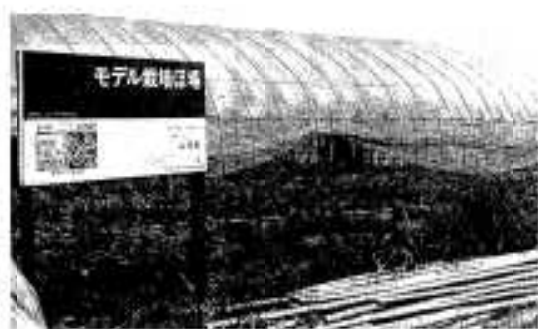
このような状況の中、今後はいかに農産物の付加価値を高める商品と違う点をPRし、販売していくかが重要となってきます。

本市では、これらの課題の解決策を、農業の基本である「土づくり」に求め、おいしくて安全な農産物の生産を積極的に推進し進めるため、「土づくり推進運動」を展開しています。

この運動は、農地に完熟堆肥を入れ、土づくりを行い、有機栽培、減農薬栽培を実施するこ

製造された加工品は、年末に開催される農高祭などで販売される予定です。

同校では将来、地元で揚がる水産物の加工や、未利用資源を使った新製品の開発を計画しており、今後の取り組みが注目されています。



イチゴの実証展示ほ

現在、本運動を市域全体に広めるための組織づくりに入って、農家の方々が運動に取り組むための条件づくりが行われています。

本市の農業の将来を切り開くうえでの、一つの大きな取り組みです。農家の皆さんの、本運動に対するご理解をお願いします。



土づくり推進検討会（7月1日）

これを十五か所に増やし、本格的に運動をスタートさせました。

実証展示ほの作物は、実えんどうをはじめさらまめ、カボチャ、イチゴ、キウイなど九品目にわたり、ここで得られた作物の生育・収量、土壌性質、経済性等の調査結果は、各種研修会等で積極的に活用されるとともに、広く市内農家の土づくりの資料として使われます。

心豊かに生きるために

生涯学習のまちづくり

新たに二学級を開設

社会教育級
学級

生涯学習都市をめざし、市社会教育課では、今年新たに二つの社会教育学級を開設しました。来年二月まで、受講生の皆さんの熱心な授業が続きます。

脇本高齢者大学

料理づくりに奮闘

「我が妻に少しは楽をさせてやろう。」と男性ばかりの料理教室が脇本地区公民館で始まりました。

集まった受講生は皆な六十歳



これからは「料理づくり」を楽しむ時代です

以上で、今回十九人の申し込みがありました。

初めて包丁を握るといふ人がほとんどで、三角巾にエプロン姿も、どこかういいういしいといった感じ。講師の岩重宇佐子さんと、宮川サエさんの指導のもと、豆腐を切ったりジャガイモの皮をむいたり、真剣に料理に取り組んでいます。

初めはごはんとみそ汁づくりから始め、回を重ねるごとに季節の料理や特産品を使った料理など徐々に難しいものへと挑戦していきます。

受講生の皆さんの高い学習意欲に、習い始めに遅すぎることに



いろいろな事にチャレンジ (中央青年学級)

はない」と強く感じさせられました。

中央青年学級 幅広く学習

社交ダンスや料理など、時代にマッチした幅広い学習をしようとして、三十歳以下の男女を対象とした中央青年学級が市中央公民館で始まっています。

六月の学習内容は社交ダンス。この日は青年団員を中心に八名が出席し、ルンバやシルバのステップ修得に汗を流しました。

講師の大重数彦さんが、ダンスのポイントを実際に踊りながら

ら指導し、リバー・スクエア(通称ボックス)から始まり、ナチュラル・スクエア、サイド・ステップなど、徐々にダンスの幅を広げていきました。初めはぎこちなかった動きも二時間後にはそれなりに...

このダンスパーティーでは、少しは踊れるかも」と自信をのぞかせていました。本学級は、七月は婚前学習、八月は料理実習など楽しいプログラムが組まれています。参加希望の方は、市社会教育課までお申し込み下さい。

家庭介護を少しでも楽に —食事の作り方など アドバイス—

介護者のつどい



食品の紹介もありました (脇本地区公民館)

市社会福祉協議会主催による介護者のつどいが六月二十五日から二十七日まで、市内三か所の会場で開かれました。

同協議会は、厚生省より「福祉のまちづくり事業」(通称ポラントピア事業)の指定を受け、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに取り組んでいます。

その一環としてこのつどいは、自宅で寝たきり老人や重度障害者を介護している方々の悩みや意見を聞き、家庭介護の

負担を少しでも軽くしようとして、昨年からは行われているものです。会には三日間で、介護者や地区の民生児童委員など約百七十名が出席。ビデオで家庭介護の在り方や各種介護制度の紹介を見たあと、専門の栄養士による食事の作り方や食品の紹介がありました。

参加者は、すぐにでも役に立つアドバイスに、うなづきながら熱心にメモを取っていました。

参加者は、すぐにでも役に立つアドバイスに、うなづきながら熱心にメモを取っていました。

8月2日(金)

- 祭典
10:00～ 八坂神社
- みこし・プラスバンド・鼓笛隊パレード
- ハンヤ節おどりパレード
18:00～19:50
阿久根駅前～大丸通り
(おどり連のコンクール実施)
- サンセットコンサート(第1部)
阿久根新港埋立地
20:00～ アマチュアバンドコンテスト

8月3日(土)

- サンセットコンサート(第2部)
阿久根新港埋立地
16:00～ 金管バンドフェスティバル
19:00～ 六本木ケントスステージ
20:00～ 山本達彦コンサート

8月4日(日)

- 奉納おどり
8:00～ 八坂神社より市内一円
- 演芸大会
10:00～阿久根新港南側岸壁特設舞台
▶郷土芸能舞台おどり
▶マジックショー ジミー 菊地
▶歌謡浪曲ショー (歌と浪曲の音曲漫
オロマンショー)
大木義夫・花井愛子
▶歌謡ショー 加納歌佳
▶声帯模写 北海太郎
- 花火大会
20:00～21:20 阿久根新港波止場

暑さも疲れも吹きとばせ!!

夏まつり

8/2(金)・3(土)・4(日)

今年の夏まつりは八月二日～四日の三日間にわたり行われます。今回から、阿久根青年会議所主催によるサンセットコンサートがまつりに加わり、楽しさも倍増しました。このコンサートは、若者の行動力と知恵を結集して、阿久根の美しい夕陽をテーマに地域おこしをはかるうと、昨年からはじめられているものです。東シナ海に沈みゆく真っ赤な夕陽に包まれたサンセットコンサート。きっとこの夏のすばらしい思い出になることと思います。地域おこしにかける若者たち

サンセットコンサートも同時開催!!

に、市民の皆さんの暖かいご支援をお願いいたします。
チケット

大人 一人 一千五百円
中学生以下 千五百円



(当日券はいずれも千円増)
小学生以下は保護者同伴のうえ一人無料。
●チケットの購入・お問い合わせは阿久根青年会議所まで。
☎733293

—平成3年度—

阿久根市少年少女弁論大会

- ▶日時 平成3年8月2日(金) 午前9時25分～12時
- ▶会場 阿久根市民会館大ホール
- ▶出場者 市内各小・中学校代表者

市内の小・中学校の児童・生徒がそれぞれの演題で堂々と熱弁をふるいますので、市民の皆さん、気軽にご来場ください。



アルバム

①1211 内線1214



シカも待ちわびた海開き

夏本番！海開き！！

多くの家族づれでにぎわう

阿久根大島

六月三十日、市内三か所の海水浴場で海開きが行われました。今年も、多くの市民の方々が参加できるようにと日曜日に開催。この内、市観光協会が主催の運動会や市の関係者のほか、家族づれなど約五百人が島へ渡り、海開きを祝いました。泳ぎ初めには、南国交通観光社のバスガイドさんら、色とりどりの水着姿の女性が一斉に海へ飛び込み、水しぶきをあげていました。

松林の中の野外ステージ周辺



大勢の人でにぎわったイベント会場



発電機のキーを受けとる新市市長



「僕が一番！」コーラの早飲み

では、スイカ割りやビンゴ大会宝さがしゲームなど各種イベントが行われ、島は終日にぎわっていました。またこの日は、本年度新たに購入した発電機の始動式も行われ、これで島内でも二十四時間電気の使用が可能となりました。

郷土の“竹”使い手づくり体験

—田代小で親子竹ぼうき作り—

親子のふれあいを深めるとともに郷土の良さを見直してもらおうと田代小学校で6月8日、親子一緒に竹ぼうきづくりがありました。

父親参観日にあわせ今年初めて実施したもので材料はすべて周りの竹山から調達。児童らはまず指導にあたった中野行雄さん(68)から説明を受けた後、さっそく自分たちで作製開始。お父さんたちの助けを借りながら、各自専用の竹ぼうき約20本を作製しました。



カッパってこんな格好!?

—折多小でカッパ祭り—

折多小学校で六月十一日、カッパ祭りが行われました。

この祭りは、期間中プールでの安全を祈るとともに、プール開きを全校生徒で祝おうと四年前から行われているものです。今年も各学年ごとにビニール袋などで仮装をしての踊りや歌が披露されたほか、みこしがくり出したり、自作のお面をかぶってのカッパの仮装コンテストが行われました。強い日射しの下、プールの元気な笑いと歓声に包まれていました。

かぶってのカッパの仮装コンテストが行われました。強い日射しの下、プールの元気な笑いと歓声に包まれていました。

努力が実ったネ。

阿久根陸上スポーツ少年団が好成績

第八回南日本小中学生陸上競技大会小学生の部が六月十日、鹿児島市の県立鴨池陸上競技場



みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。



頑張った結果です。この賞状の数を見て！（県立鴨池陸上競技場にて）



新坂上夏希さん



西原口千弘君

で開催され、阿久根陸上スポーツ少年団のメンバーが好成績を収めました。
六年女子走り幅跳びでは新坂上夏希さん（阿小）が4.43の大会新記録をマークして優勝。
六年男子走り幅跳びでも西原口千弘君（阿小）が優勝し、ともに八月二、四日に京都市である

全国大会への出場を決めました。
▽その他の主な成績
○五年女子百計 一位 岩瀬瑞季（阿小）
○共通女子六十計障害 一位 新町あゆみ（阿小）
○五年女子走幅跳 一位 特手麻依子（阿小）

ドイツへスポーツ研修 女性二人が派遣団員に

日本体育協会は、日本とドイツのスポーツ少年団の交流を深めるため、七月二十日からドイツへ交流団員を派遣します。

この中に、阿久根陸上スポーツ少年団団員の阿多真由美さん19と小野さなえさん19が選ばれました。

両国のスポーツ交流のかけ橋となつて頑張つてきてください。



小野さなえさん



阿多真由美さん

緑を大切に、次の世代へ残そう

—環境月間記念植樹祭—

緑を大切に、次の世代へ美しい環境を引き継ごうと6月9日、番所丘公園で平成3年度阿久根市環境月間記念植樹祭がありました。

当日は、市の関係者のほか鶴川内緑の少年団やボウイスカウトなど約60人が参加。鹿児島県と九州電力㈱より、ソメイヅツジの苗木など186本が市へ寄贈されたあと、参加者全員でさっそく植樹が行われ、緑化の推進に心地よい汗を流していました。



鹿児島金属(株)の進出を祝う

—山下地区住民が歓迎会を主催—

山下地区の住民が、鹿児島金属阿久根工場の同地区への建設を祝い6月18日、山下小学校で同社の進出歓迎会を開催しました。

会には地区住民約120名が出席。発起人を代表して植村富男氏が「地区をあげて歓迎します。」とあいさつ。これに対して同社の倉津一人会長が「すばらしい地区へ工場建設できることを喜びに感じます。」とお礼を述べました。この後、花束贈呈や余興が行われ、同社の工場建設を祝っていました。



保健センターだより

今年の夏は夏バテ知らず

近ごろの夏バテは暑さ負けに加え、室内冷房と外気との気温差による疲労感が複雑に絡み合い、その予防と解決に苦心する人が多いようです。予防、解決ともに重要なことは、夏だからこそしっかり食べ、栄養のバランスに気を配る、ということです。さらに、薄物の上着などで冷房対策を怠らないようにしましょう。



▶夏バテ防止と解消の知恵

- 3食欠かさずにとる
- 涼味ばかりの食事に偏らせず、栄養のバランスを崩さない
- 生活のリズムに注意、夜更かしはほどほどに睡眠不足に注意
- 冷糖の糖質吸収に役立つビタミンB₁(豚肉)や胚芽入りパン、麦めしなどを積極的にとる
- 甘味のある飲み物のとり過ぎに注意、麦茶などの作り置きで十分な水分補給を
- 肉、魚などのたんぱく質を十分とる
- 強い直射日光に長時間さらされないようにする
- 疲労回復に効果の高いビタミンA・Cを多く含む緑黄色野菜を十分にとる
- 水枕などで熟睡できる工夫をする

8月の行事

40歳以上のコーナー

◎健康相談

8月6日(火) 10:00~11:00 保健センター

◎基本健康診査

| 期日 | 受付時間 | 場所 |
|----------|-------------|--------|
| 8月19日(月) | 9:30~10:00 | 保健センター |
| | 13:30~14:00 | * |

◎リハビリ教室

8月7日(水)、20日(火)
13:00~15:30 保健センター

◎農協健診(胃がん検診・基本健診)

8月26日(月) 阿久根市農協ホール 受付
8月27日(火) 脇本地区公民館 8:00~8:30

母と子のコーナー

◎むし歯予防教室(フッ素塗布)

8月20日(火) 13:00~14:00 保健センター
対象者: 歯科検診終了後3ヶ月以内の者

◎母親学級

| 期日 | 時間 | 内容 |
|----------|-------------|-------------------------------|
| 8月22日(木) | 13:30~16:00 | ●新生児の保育と妊産婦の生活 ●母親の心構えと子育て |
| 8月29日(木) | 9:30~13:00 | ●沐浴実習 ●調理実習(妊娠中の栄養)及び会食 |

~幼児教室のお知らせ~

3歳未満で保育園・幼稚園に通っていない幼児を対象に「幼児教室」を開催します。同年令の子どもと遊ぶ機会が少ない子どもさんとお母さんたちが親子での遊びを通して互いに交流する場です。気軽にご参加ください。

- 日時 毎月第4金曜日 10:00~11:30
- 場所 保健センター

在宅医さん

日曜・祭日の在宅医さんの診察時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご連絡ください。

- 7月28日 大塚眼科 030306(浜町)
 - 8月4日 林胃腸科外科 03639(大丸町)
 - 8月11日 平医院 052626(古里)
 - 8月11日 上野医院 020420(本町)
 - 8月11日 阿久根内科医局 0578(琴平町)
 - 8月15日(日) 植村整形外科 01041(段)
 - 8月18日 有村産婦人科内科 04180(栄町)
 - 8月18日 上園医院 01055(本町)
 - 8月18日 内山病院 01551(高松町)
- ※救急の場合、市民病院はいつでも対応します。

ワンちゃんのひきとり

7月23日
8月6日・15日
10時から10時30分まで
出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

※野犬等の苦情については、直接出水保健所までご連絡ください。(☎33111)

友だちの輪 ⑤0

波留区

野崎洋子さん (26)



- 趣味 ポエムを書くこと、音楽鑑賞
- 好きなことば 一期一会
- 理想のタイプ 何に対しても一生懸命で思いやりのある人
- 思い出 友だちとの出会い全てが私の思い出です。

※次の友だちを紹介してください。

弓木野区の前田千恵子さん
次はあなたの出番です。

図書館だより

今月の新着図書

▽堺屋太一「日本革命」▽土岐信吉「休奈純」▽阿刀田高「旧約聖書を知っていますか」▽木崎さと子「跡なき庭に」▽高橋治「さまよう霧の恋歌」▽森村誠一「異端者」▽辻邦生「時刻(とき)のなかの肖像」▽八木啓代「禁じられた歌」▽家田莊子「絆」▽秦恒平「修羅」▽池沢夏樹「エデンを遠く離れて」▽虫明重呂無「野を駆ける光」▽隅谷三喜男「時の流れを見すえ

て」▽高野孟「21世紀への世界時計」▽由良三郎「ミステリーを科学したら」▽荒馬間「駆けける密書」▽遠藤周作「決戦の時」▽北方謙三「群青」▽篠田達明「法王庁の悪妊法」▽高橋昌男「夏至」▽笹倉明「ニッポン流」▽山口瞳「還暦老人極楽蜻蛉」▽工藤美代子「哀しい目つき」▽森瑞子「おいしい目つき」▽佐藤健「東欧見聞録」

寄贈紹介

東海地区阿久根会より市立図書館へ浄財の寄付がありました。ありがとうございます。東海

相談

地区阿久根会文庫として活用します。御利用ください。

▼年金(市役所)

7月22日(月)

8月20日(火)

10時～16時

▼税金(商工会議所)

7月22日(月)

8月20日(火)

10時～15時

▼交通事故(市役所)

8月8日(木)

9時30分～16時

郷土資料館の展示資料紹介

裁縫筆記帳と標本

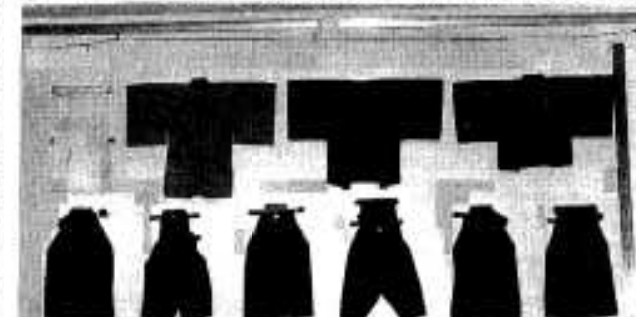
②6

結城タカノさんが寄贈された実姉濱崎エン(二允せ)一允恵さんの高等科時代の作品と記録帳です。

エンさんは、山下・鶴川内小学校の校長であった濱崎休三郎氏の長女で、阿久根小学校尋常科を卒業し、高等科を経て鹿児島女子工業学校裁縫科を卒業、

更に東京の渡辺専門学校で裁縫を専攻して学校の教師を務めました。市内田代小学校や野田の岩淵小学校、静岡・茨城県内の女子の裁縫教師としてこの道一筋に活躍されました。この頃の女子の魅力教材は裁縫でした。

筆記帳の一部分を紹介します。と、股引の項では、由来として「股引は昔薩州種子島に外国船が漂着せしとき我が国の人々、外国人の着用したるを見て模造し、それより広く用いらる、事となりたり。種類、軍衣股引、給股引、綿入股引、前通し股引、筒裏股引、口裏股引、パッチ、半股引、婦人用股引等なり」と、毛筆で型まで記し、裁ち方、縫方、生地名などそれぞれの着物ごとにまとめられています。



着物の標本いろいろ (右は1メートル定規)

縦三、五、横六の和紙七五枚と一九枚ものの二冊が入りで濃やかに筆記されています。標本は、袴・袴・羽織・袴・股引など高等科時代縫ったと思われるもの二二点です。

誕生

おめでとう



徳留有希子 光徳 (下村)
 尻無 千賀 純一 (波留)
 築地 優佳 泉 (中村)
 慶越 雅弘 健一 (永田上)
 寺地 沙耶 和彦 (町)

給油所の日曜当番店

○7月21日

阿久根市農協(折口) 0913302
 松永石油店(牛之浜) 041342

○7月28日

落合石油(上原) 090052
 田野興産(赤瀬川) 020657

○8月4日

田中石油(赤瀬川) 040039
 マルハ商事(湯) 021555

○8月11日

池上石油(赤瀬川) 020807
 阿久根石油(港町) 092430

○8月18日

築瀬石油(赤瀬川) 021093
 阿久根石油(湯) 020389

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返しのお礼がありました。ありがとうございます。

(敬称略)

野中ナミ(臨本馬場) 浜門ナ
 カノ(尻無中) 奥登世(大丸)
 遠矢忠(山下馬場) 尻無浜實男
 (尻無下) 落慶喜(段) 尾原キ

いめいぶくを お祈りします

死亡者 (区名)

遠矢 ミサ 74(山馬場) 忠
 奥 國義 96(大丸) 登世
 新塘 奈津 91(高松) 庄吉
 尻無濱ハルケサ 84(尻無下) 實男
 御幸 正己 63(湯) 正則
 平 雄 47(中村) 輝太郎
 森 正 78(臨馬場) 愛子
 丸尾 三也 61(波留) 雪子
 濱崎ササノ 78(浜) 正幸

雲仙災害義援金

雲仙、普賢岳災害の義援金として、市民の皆様からあたたかい善意が寄せられました。この義援金は赤十字社を通じて、被災者の方々に送られます。

義援金総額(六月末現在) 四十九万九千四百円

訂正とおわび

六月号の「誕生おめでとう」の欄で、保護者名が間違っていました。訂正しておわびいたします。

出生児 保護者(区名)
 岩切 優樹 則男(町)
 佐潟 由衣 秀昭(大尾)

阿久根短歌会

寺島の映えし入海いつしらす干
 瀬となりて夕べ静けし
 琴平 川畑スミ

まなかひの海見えぬまで深き霧
 いく日もたちて日の光こひし
 赤瀬川 遠矢 律

慧坊主の種ひとりでにこぼれし
 が儼の如くにかたまり萌ゆる
 高之口 松永光志

暗ぐらとひろがる梅雨の海の上
 青く光りて夜の月射す
 臨本 宮原範子

誰となく万貫と呼ぶ大岩が滝壺
 の上に落ちずにあるも
 赤瀬川 築瀬紀夫

珊瑚礁にしがらむ草は潮風に靡
 かふ時に葉裏輝く
 上野 河南誠一郎

湯浴みして卓にあぐらい酒を酌
 む阿蘇の奥処に世俗をはなれ
 赤瀬川 新坂 邦

朝がぼは日に日に伸びて葉のし
 げり今朝見る窓の日よけとなりぬ
 臨本 土田美香子

昨日までは柄にまばらの合歡の
 花雨のあがりて今朝は咲き満つ
 臨本 赤崎タエ

篤志寄付

東海地区阿久根会から、広報紙送付のお礼として寄付をいただきました。寄付金は全額、市立図書館の施設充実に使用させていただきます。ありがとうございます。



県政モニターを募集!!

県では、県政に対する意見、提言等を出して下さる県政モニターを募集しています。

▶応募資格

- (1) 県内居住者で、公共団体の議会議員又は公務員でない者
- (2) 県政モニター経験者でない者

▶任期 平成3年9月1日～平成5年8月31日

▶応募方法

履歴書に応募の動機を簡単にまとめたものを添えて封書で応募してください。

▶応募先

〒892 鹿児島市山下町14-50
県庁総務部秘書広報課（広聴係）
☎0992-26-8111 内線2122

▶募集期間

平成3年7月1日～7月27日（当日消印有効）

少年科学教室生募集!!

- ▶対象 小学5年～中学2年生（60名）
- ▶期日 平成3年8月22日（木）～23日（金）
- ▶場所 出水市立青年の家
- ▶内容 路傍300種の植物観察、採集及び天体観測
- ▶お問い合わせ
阿久根市教育委員会 学校教育課
☎☎1211 内線1314

夏の防犯運動

7/21～8/31

運動の重点

- 1. 自転車、オートバイ盗の防止
- 2. 金融機関を対象とした犯罪の防止
- 3. 少年非行の防止

※自転車の防犯登録をしましょう。

夏の交通事故防止運動

7/21～8/20

運動の重点

- 1. 子供と高齢者の交通事故防止
- 2. 自転車・二輪車の安全利用の促進
- 3. 飲酒、暴走等無謀運転の追放
- 4. シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底

必ず届出を!!

一定面積以上の土地取引には届出が必要です

国土利用計画法では、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発を防ぐため、土地取引について届出制を設けています。

一定面積以上の土地を取引する場合、あらかじめ（契約の前）に土地売買等届出書を土地の所在する市町村長を経由して県知事に提出し、利用目的及び取引の予定価格の審査を受けることになっていきます。

なお、その結果は、市町村長が受理してから六週間以内に直接県から通知しますが、その通知を受け取るまでは契約を結んではいけません。

▽届出の必要な土地取引（売買、交換、代物弁済等）

- 都市計画区域 五千平方メートル以上
- 都市計画区域外 一万平方メートル以上

※個々の取引面積は小さくても合計した全体面積が基準以上となるような取引は、個々の取引それぞれについて届出が必要です。

土地取引には届出が必要です。



▽届出をしなかったり、偽りの届出をすると、六か月以下の懲役または百万円以下の罰金に処せられることがあります。詳しくは市役所企画課まで。
☎☎1211（内線1231）

仕事を発注ください

市シルバー人材センター

（社）阿久根市シルバー人材センターでは、皆様からの仕事の依頼をお待ちしています。

家庭や事業所での臨時的・短期的な仕事に、ぜひご利用ください。

※仕事の内容

せん定、除草、工場等での軽作業、簡単な大工・左官工事、一般事務、病人介護、家事手伝いなど

費用は、標準価格が清掃や草取りなどの四千八百円、最高で専門技術職の六千六百円となっています。（仕事内容や時間

により、多少の変動あり。なおこの中には事務費十%が含まれています。

会員を募集中!!

経験を活かしましょう

シルバー人材センターでは、ただ今会員を募集しています。市内在住のおおむね六十歳以上で、健康で働く意欲のある方なら、いつでも会員になれます。

入会手続きは、会費千円と印鑑が必要です。申し込みは電話でも結構です。すぐ申込書を持って伺います。

会員申し込み・仕事の依頼は電話☎4489番へ

市職員採用試験の案内

1. 試験の期日 平成3年9月22日(日)
午前9時から
2. 試験の場所 阿久根市役所大会議室(2階)
3. 採用職種及び採用予定人員
一般事務職…若干名、土木技術職…2名
保母……………1名、用務員……………2名
4. 受験資格
 - (1) 昭和42年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた高等学校卒業(平成4年3月卒業見込の者を含む)程度以上の学力を有する者
 - (2) 本人又は父母が7月10日現在、阿久根市に現住所を有する者
5. 受験申込み期間
 - (1) 平成3年8月1日から平成3年8月20日まで(午前8時30分から、平日は午後5時土曜日は午後零時まで)
ただし、日曜日及び第二土曜日(8月10日)は除く
6. 受験の実施要領及び申込み書は、阿久根市役所総務課職員係に準備してあります。
又、受験に対するお問い合わせも同課にしてください。 ☎☎1211 内線1211

戦没者の遺族の

皆さんへ

戦没者等の遺族(戦没者死亡当時の三親等内の親族)で、次の要件を満たす方に特別弔慰金(額面十八万円の国債)が支給されます。

- ① 昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日の間に、公務扶助料、遺族年金等の受給権者が遺族内にいなくなった方
- ② 昭和六十年四月二日から平成

元年四月一日の間に、戦傷病

者戦没者遺族等援護法による

弔慰金の受給権を取得した方。

※平成四年六月二十七日が請求

期限となっております。請求手続

きがまだお済みでない方は、市

福祉事務所へお問い合わせ下さ

い。 ☎☎1211内線1411

自衛官を募集

平成三年度第二次の自衛官(二等陸士、二等海士及び二等空士)を募集します。

応募資格

採用予定月の一日現在で十

八歳以上で二十七歳未満の日

本国籍を有するもので、学校

教育法に定める中学校卒業程

度以上の学力を有し、自衛隊

法に定める欠格条項に該当し

ない者

▼試験科目

筆記試験(国語(作文を含む)、

数学、社会)、身体検査、適正検査及び口述試験

▼募集期間

男子 平成三年七月一日～

九月三十日

女子 平成三年八月一日～

九月三十日

▼詳しくは市役所市民課まで。

☎☎1211内線1422

電話加入権の

公売について

市では、市税滞納処分として電話加入権を公売します。

▼日時 平成三年七月二十五日

午前十時

▼場所 市役所総務課

▼最低見積価格 五万五千円

▼公売本数 三本

詳しいことは市役所総務課まで。

☎☎1211内線1442

市行政にも役立つ

「サマージャンボ宝くじ」

今年も「サマージャンボ宝くじ」(市町村振興宝くじ)が発売されます。

この宝くじの収益金は、市町

人 □

| | |
|--------------|--------------|
| 住民基本台帳人口と世帯数 | 7月1日現在 |
| | ()は6月1日から |
| 人 □ | 28,281 (-17) |
| 男 | 13,087 (-15) |
| 女 | 15,194 (-12) |
| 世帯数 | 10,357 (-16) |

村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われます。

▼予約期間 七月二十三日(火)～

八月六日(水)

▼予約申込先

●予約券による場合 全国宝

くじ売場

●官製往復ハガキの場合

〒一〇〇 東京中央郵便局

留置 第一勧業銀行 宝く

じ部

詳しくは七月二十三日(火)の新聞(朝刊)紙上に発表されますのでご覧ください。

編集後記

シンガポールの大学生五人が先日、市内の一般家庭にホームステイし、期間中、市役所や阿久根中などを訪れ、いろいろな人と出会い、共に笑い、交流を深めて帰りました。

その時の彼らの礼儀の良さと明るさ、そして何よりもおう盛な好奇心には、私たち全員がびっくりさせられたところです。

「英会話の教材を買って、それから・・・」と、まず言葉の問題を考えてしまう私。真の国際交流は言葉のやり取りではなく心の通じ合いです。それには素直で明るい積極的な態度が必要だと彼らを見て学んだ私は、一人の日本人です。(貴)